

OSHNet 第1回新PSG睡眠塾

NPO 法人 Osaka Sleep Health Network では、睡眠検査に携わっている検査技師、医師などを対象に2003年12月より「PSG 睡眠塾」を10回にわたって開催してきました。PSG 睡眠塾は、PSG という技法を中心に置きながら、ハンズオンで睡眠について学び、考えていただく機会を医療スタッフに提供し、睡眠医学に関する人材育成および教育を目的としています。これまでは PSG 記録の方法やスコアに重点を置いた内容でしたが、今日に至っても「PSG が AHI を算出する睡眠呼吸障害用の検査である」という誤解がはびこり、検査技師に PSG を任せておくだけの睡眠診療から脱却できていないのが日本の現状です。

こういった実情の下、このたび、「新 PSG 睡眠塾」をスタートさせるはこびとなりました。PSG を本当に意義のある検査として実施するためのノウハウを学ぶことで、睡眠医学について共通の認識を得ることをテーマとしています。したがって、各施設から医師と技師、あるいはすでに睡眠診療に従事している医師と若手医師とがペアで参加していただける形で参加者の募集を行います。また、今までの PSG 睡眠塾とは異なり、合宿形式で行い、参加施設間での情報交換および問題意識の共有を目指すセッションも設けました。さらに OSHNet 団体賛助会員の睡眠関連企業の方々にも積極的に参加いただき、医療従事者と関連企業とが共通の認識をお互いに持てるよう医療機器に関する技術講演およびディスカッションのセッションも企画しましたので、単に講義を聞くのではなく、双方向的な学びの場となることを期待しています。以下の要項をご参照の上、ふるってご参加下さい。


期日：平成22年6月19日(土)14:30～20日(日)12:00


場所：ホテルコスモスクエア 国際交流センター

(大阪市営地下鉄中央線 コスモスクエア駅 2番出口よりサークルバス3分)

地図：<http://www.hotel-cosmosquare.jp/access.html>

プログラム：裏面をご覧ください

 対象者： 睡眠診療にかかわっている(かかわる意志のある)医療従事者

 参加費： 15,000円(シングル1泊と夕食・朝食の2食が含まれています)


お1人での参加も可能ですが、同施設で医師と検査技師(あるいは看護師、臨床工学士など)、医師と若手医師のペアで申し込まれる場合は、1名が無料となります


 申し込み方法： 以下の必要事項を e-mail にて oshnetip@aol.com までお送り下さい


お名前、所属施設名、職種、連絡先 e-mail address、参加費返還特典への応募の有無

- E-mail に「第1回 新 PSG 睡眠塾参加申込」とタイトルを付けて下さい
- 同施設からペアで申し込まれる場合は、一つの mail でお申込み下さい

参加の可否、参加費の振込先、6月19日夜の「全員参加ディスカッション」のためにあらかじめ提出いただくフォームの詳細については、e-mail にてのご連絡になりますので、必ず連絡先(ペアでお申し込みの場合、代表者の分のみ)を記載下さい。

 申し込み期間： 2010年4月5日(月)～5月6日(木)

 定員： 30人(先着順) 期間内に満員になった場合は、その時点で HP に掲示します。

 参加費返還特典：

OSHNet 会員・SA の方で新 PSG 睡眠塾終了後、2週間以内に「参加記」(1,600～2,000字程度)を提出し、HP 会員専用ページへその掲載を承諾していただける方については、OSHNet 教育委員会の審査にて若干名を選出し、参加費をお返しいたします。

OSHNet 第1回新PSG睡眠塾 プログラム

2010年6月19日(土)

	内容	所属
14時15分	受付開始	
14時30分-14時50分	新PSG睡眠塾の目指すもの-PSGを真に睡眠診療にいかすには?	関西電力病院 立花直子
14時50分-15時50分	PSG実施前の医師と睡眠技士とのinteraction	関西電力病院 立花直子・丸本圭一
15時50分-16時10分	coffee break	
16時10分-17時10分	PSG実施時の患者と睡眠技士とのinteraction	大阪回生病院/京谷クリニック 村木久恵/中内緑
17時10分-18時10分	PSG実施後のスコアのすすめ方とその解釈、技師から医師へのfeedback	大阪大学 三上章良・野々上茂
18時10分-18時40分	CPAP導入後の睡眠技士の役割-どのようにSAS患者をサポートしていくか?	東京都立松沢病院 小林真実
18時40分-19時50分	夕食	
19時50分-20時10分	後半セッションの準備・展示物見学	
20時10分-20時30分	睡眠医学を学習するための方法・書籍・資料など紹介	名古屋市立大学 小栗卓也
20時30分-21時40分	あらかじめ提出してもらったフォーム(1)参加者の現在の状況と課題、2)PSGとそれを取り巻く睡眠診療に関する疑問点を記入)をもとに情報交換・ディスカッション	
21時40分-深夜	交流会(自由参加)	自由時間

2010年6月20日(日)

	内容	所属
7時20分-8時20分	朝食	
8時20分-8時45分	企業デモンストレーション(デモ15分+質疑応答10分)	フクダライフテック
8時45分-9時10分		帝人在宅医療
9時10分-9時35分		フィリップス・レスピロニクス
9時35分-10時		小池メディカル
10時-10時15分	CPAP取り扱い企業は睡眠医療のためにどうあるべきか、医療従事者は企業とどうつきあうべきか?	徳永呼吸睡眠クリニック 徳永豊
10時15分-10時30分	coffee break	
10時30分-10時40分	AASM scoring ruleで定められているtechnical specification-PSG機器をblack boxとしないために	関西電力病院 立花直子
10時40分-11時40分	PSG記録に必要なME知識(誤った使い方で精度を下げないためには)	のるぶろライトシステムズ 大木昇
11時40分-12時	会場撤収	

上記水色のプログラムについては、AASTのCEC 5.0 creditsが認められました